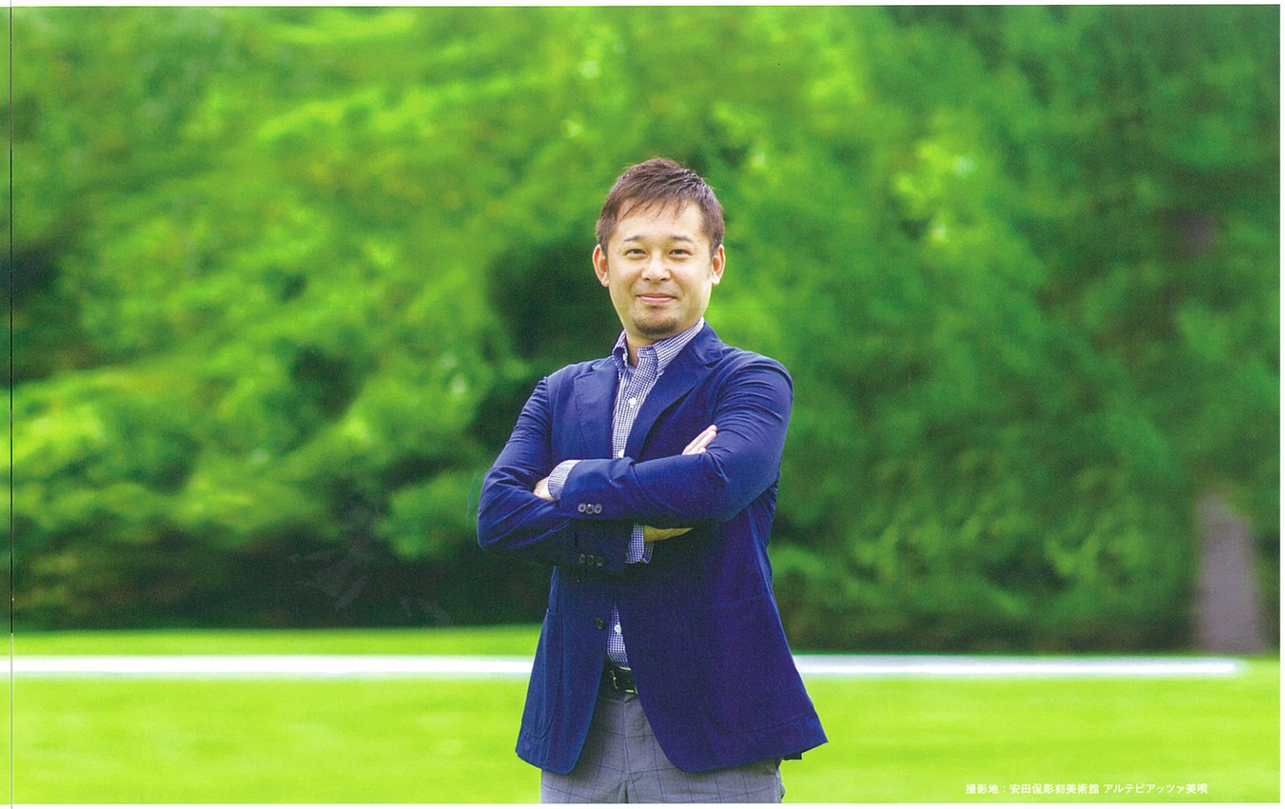
KISHIMOTOGUMI CO., LTD.
COMPANY PROFILE

HUMAN.
BIBAI.
US.

ヒトと美唄と私たち



撮影地：安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄

❖ Management Philosophy：経営理念

「いい人を創る」

❖ Management Policy：経営方針

Kind
役職員一人一人が思いやりをもって対応します。

Integrity
役職員一人一人が誠実に業務を遂行します。

Social Contribution
社会に貢献する企業になります。

Humanity
働きやすい環境を形成します。

Innovation
常に新しいアイデアを模索し、新しい価値を創造します。

Memory
記憶に残る企業になります。

Objectivity
視点を変える勇気を持ちます。

Teamwork
チームワークを大切にします。

Overcome
どんな困難なことにも打ち勝ちます。

既成概念に縛られず、豊かな発想と独創性を持ったオンリーワンの企業でありたい。

代表取締役社長
岸本 友宏

私たち岸本組は 1939 年の創立以来、「社会貢献」を社是とし、経済成長に必需なインフラ整備に広く携わることで、その歴史を歩み続けています。
弊社の経営理念は「いい人を創る」です。企業の成長には、社員それぞれが持つ力や信念が必要です。社員が自分の職場や仕事を愛し、誇りを持つことは、企業にとって何よりの力になると考え、社員の家族までを意識した特別休暇の導入など、社員の満足度向上を目的とした、多角的な取り組みを積極的に行なっています。
時代の流れとともに、建設業界も大きな変換期を迎えています。既成概念に縛られることなく、社員一人ひとりの豊かな発想や独創性を大切にする「オンリーワンの企業」、それが岸本組です。今後はグループ企業の増加を目指し、業界の中でも類を見ない様々な分野で活躍できる人材や技術を持つ企業にしていきたいと思います。
地元である美唄市をはじめ、北海道の明るい未来を築いてゆくために、決して立ち止まらず、これからも成長し続ける企業であるよう全力を尽くしてまいります。

Chapter 02

WORK 社員インタビュー

Interview #01
Tomoya Nishikawa

常に先を見る力を養いたい。現場技術者としての４年目の決意。

施工管理部 係員
西川 知弥 / 2014年入社

農家で生まれ育った西川さんは、農業に関わる仕事がしたいという夢を持ち、高校は農業土木科に進学。明るく活気に満ちた岸本組の雰囲気に大きな魅力を感じ、高校卒業後同社に入社した。
「農家目線で物事を考えることができるのが強みです」。農地の造成工事を行う現場にて、担当技術者として働く西川さん。農地工事の現場に立つと「夢を叶えた」ことが実感できるという。
担当技術者は現場代理人を補佐しつつ、工程管理、品質管理などを行う仕事。測量、現場の写真管理、安全管理、工程表の作成ほか、作業内容は多岐にわたる。常に周囲に気を配り、広い視野を持つことが大切だと、幾度も先輩から教え込まれた。
「今後は大きな道路や橋の現場にも携わっていきたいです」。月日と共に仕事に対する充実感も目標も育ってゆく。
入社４年目。昨年は初めての後輩もできた。自分に仕事を教えてくれた多くの先輩たちのように、広い視野を持ち、常に先を見る力を養い、後輩にとって印象に残る先輩になりたい。西川さんは決意する。

❖ Pick Up Work：仕事の一部を紹介

測量（品質管理）

土地の高低差など、現場作業に必要な地形や地物などを測定機器を用いて測定する作業。作業が終了した現場の数値の測定なども行う。

写真管理

施工が仕様書や施工計画通りに実施されているかを示す記録資料として、工種ごとに毎日適切な写真を撮影し、整理・保管する。

打ち合わせ（安全管理）

先輩と共に一日単位で現場の安全管理を徹底。その後、協力業者へ、一日の作業の流れや危険箇所のポイント、注意事項などを共有する。

デスクワーク

現場作業後、設計値に対しての実際の進捗状況をまとめたり、翌日の作業手順書の作成、撮影した写真の整理・保管などを行う。

Interview #02
Yukinori Shichijo

技術力、対応力、管理力を要する、現場のプロフェッショナル・現場代理人の仕事。

施工管理部 係長
七條 之規 / 1997年入社

現場代理人とは、工事受注企業側の現場統括責任者のこと。現場に対する決定権を持ち、技術力・対応力・管理力などが求められる現場のプロフェッショナルだ。「自分の仕事の成果を目で確認できるこの仕事には、喜びがあります」。社歴20年以上となる七條さんは、これまで幾度も現場代理人を務めてきた。「道路や橋、現場によって作業も様々。勉強と気づきの日々ですが自分の経験をもとに考えることは楽しいですね」
現場代理人の主な仕事は施工管理。発注者や関係機関との打ち合わせから始まり、協力会社の作業員を統率し、指揮・管理を行いつつ日々の工程や原価管理、出来高や品質管理などを行う。「天候による工期の遅れをいかに取り戻すか、予算オーバーをどのようにカバーするか。確認や原因追究、そして解決策を考える毎日です」と七條さん。
現場代理人は一つの現場の操縦士。工程通りに現場が終わった時の充実感はかけがえのないものだ。
「携わる全ての人間の力があってこその現場です。苦労はもちろんありますが、やりがいと、面白さに満ちた仕事だと思います」

❖ Pick Up Work：仕事の一部を紹介

打ち合わせ（対発注者）

図面と設計書に相違点がないか、疑問点や注意点を確認する。現場が進むたびに打ち合わせを重ね、その都度情報の共有・すり合わせを行う。

原価管理

施工前に発注金額に対しての予算作成から始まり、施行中に予算オーバーが発生した場合の原因追究と改善策の実行など、現場のお金の管理。

工程管理

工程表を作成し、現場の進捗状況を常に調整。時間的管理のみならず、工期内に十分な品質や精度を保ち施工されていくよう管理する。

図面チェック

現場の進捗状況を図面と照らし合わせながら、計画通りに進められているかなどの出来高や、品質の精度を定期的に確認する。

Chapter 03

COMPANY 社員座談会

撮影地：安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄内「Caffé Arte（カフェアルテ）」

チャレンジ精神を持った人間が多く、活気のある職場です（小松）

施工管理部次長
兼技術安全管理部次長
小松 武司

生まれも育ちも美唄市。海外も好きだけれど、休暇は国内でのんびり過ごしたい派。今、訪ねてみたい場所は広島県。

施工管理部 係長
佐々木 暢郁

現場で出会う協力会社の方達とプライベートでも交流していきたいと企画中。長期休暇は家族サービスが中心。

施工管理部 係員
金丸 翔司

大学進学をきっかけに地元北見から美唄市に移住。2017年の社員旅行で行った香港、マカオが人生初の海外旅行。

先 輩後輩の壁がなく、風通しのよい職場が魅力

小　松：岸本組の社員は、個性が強い人が多い印象があります。けれど、決してバラバラではなくて、みんなが同じ方向を向いていて。

佐々木：確かに！年齢層も幅広いですし、それぞれが現場に出てしまうと会社で顔を合わせる機会もなく、バラバラになりそうだけど、不思議とそれはないですよね。相談しあったり、冗談を飛ばしたり。先輩と後輩の間にも壁がなく、和気あいあいとしていますし。

金　丸：僕はコミュニケーションが苦手で、入社当時は聞きたいこともなかなか聞けず萎縮してしまっていたのですが、先輩たちが相談しやすい雰囲気を作ってくださって。当時は大変助けられました。

小　松：風通しの良い職場だと思う。だからこそ、チャレンジ精神を持った人が多いよね。新しいことへ挑戦することに対して、みんな積極的で。

佐々木：何事も考えるより、まずはやってみようという姿勢の人が多いですね。

金　丸：そういう先輩たちの姿は勉強になります。最近は若手も増えてきましたよね。

小　松：若手が増えてきたのは本当に良い傾向。会社自体がますます活気ある雰囲気になっていますから。

社 員の家族を大切にする岸本組ならではの制度

佐々木：子供の参観日や、運動会、妻の誕生日など、家族のために休暇が取れるオリジナル休暇は良い制度ですよね。

小　松：家族に対するケアが厚いですよね。結婚記念日には、会社から妻宛に花が届いたり。

金　丸：僕は独身だからなぁ（笑）。でも誕生日に会社からギフト券を頂きました。

佐々木：子供の入学や卒業など、節目節目でお祝いを頂いたりと、会社が社員それぞれの家族を把握していて、気遣ってくれるというのは非常にありがたいですよね。

小　松：ひとつの現場が終わった後にもらえるリフレッシュ休暇も嬉しいですね。現場が動いている時は、土曜や日曜に出勤することがあるけれど、現場が終わるとまとまった休みがもらえるので、頑張ろうっていう気持ちになるというか。

佐々木：忙しく働いた分、家族サービスができますしね。僕は家族と東京に行きましたよ！

金　丸：僕は久しぶりに地元に帰り、旧友と会ったり、実家でのんびりしたり。本当にリフ

Free Talk Session

Takeshi Komatsu × Masafumi Sasaki × Shoji Kanemaru

C

D

E

F

働く時は働く、休む時は休む。メリハリのある制度が嬉しい（佐々木）

レッシュできました。

小　松：休暇が取りやすい雰囲気っていうのも岸本組の良いところだよね。リフレッシュ休暇をはじめ、こういう制度は導入こそしているものの、なかなか休めそうにない雰囲気になってしまいそうじゃないですか。

佐々木：うちは働く時は働く。休む時は休む。メリハリがあって嬉しいですよね。

美 唄の企業であるという意識を高める地域貢献活動

佐々木：地域と触れ合う機会が非常に多い会社というのも特徴ですよね。

小　松：美唄のお祭りで設営準備や撤収作業の裏方業務、小学生の登下校の見守りや、防犯パトロール、ゴミ拾い……確かに地域活動にはとても力を入れているよね。

金　丸：僕は美唄の雪まつりでの雪像づくりをやってみたいんですよ。毎年、ちょうど現場と重なって、なかなか手伝えず。

佐々木：美唄で開催されるイベントには会社としてほとんど参加していると言っても過言ではないかも。

小　松：生まれも育ちも美唄の自分にとって、地域に貢献できるのは嬉しいですね。

金　丸：僕は地元が美唄ではないけれど、四季の移り変わりがはっきりしていて、住み心地もよく、大好きな街なので貢献できるのはやはり嬉しいですね。

佐々木：美唄は住みやすい街ですよね。札幌までも車で1時間少しだし、秋になると美唄ダムの紅葉が美しいし、冬はスキーも楽しめて。

小　松：地域と触れ合うことで、美唄の良さを再認識するという面もありますね。自分たちは美唄の企業だという意識も高まって、モチベーションも上がりますよ。

撮影地：安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄

❖ Topics：社内トピックス

A 社員旅行

2017年の社員旅行は香港、マカオ。普段プライベートで飲みに行かない社員同士も、旅先で交流を深めることができ、モチベーションアップにも繋がる。

B 優良工事表彰を受賞

2013年の北海道開発局長表彰の受賞をはじめ、ほぼ毎年、受注した工事において、特に優れた成績を収めたことが評価され表彰されている。

C オーダーメイド作業着

業界では珍しいチェックの作業着とスタイリッシュなデザインが特徴。どこの現場でも一目で岸本組だとわかるというメリットも。

D 徹底した安全管理体制

経験豊富な安全管理のスペシャリストが定期的に作業現場の巡回、ミーティング、助言を行い、高いレベルでの安全管理体制が図られている。

E フィットネスバイク

現場と家の往復で、なかなか運動をする機会がない社員の健康促進を考え導入。現場が終わる3～5月にかけて利用する社員が多い。

F 社員一同

先輩や後輩も壁を感じることなく互いに意見や相談ができる風通しの良さと、アットホームな雰囲気が岸本組の大きな魅力。

KISHIMOTO

土木という
粋な心の仕事を
誇りに思う

株式会社 岸本組

〒079-0162
美唄市字光珠内 652-17
TEL：0126-63-2218
FAX：0126-64-2068
www.kishimotogumi.com